

# 平成 30 年度

## 第 1 回 西部地域医療構想調整会議

日 時：平成 30 年 6 月 12 日（火）午後 7 時 00 分～

場 所：浜松市口腔保健医療センター 1 階 講座室

### 次 第

#### ○ 議 題

- 1 平成 30 年度地域医療構想調整会議の進め方について
- 2 平成 29 年度病床機能報告結果について
- 3 非稼働病床を有する医療機関の対応について

#### ○ 報告事項

- 1 医療機関の開設者の変更について
- 2 介護医療院へ転換予定の医療機関について
- 3 地域医療確保支援研修体制充実事業について
- 4 各地域における在宅医療後方支援体制の整備に係る検討について

#### 【配布資料】

- ・資料 1：平成 30 年度 第 1 回地域医療構想調整会議について
- ・資料 2：平成 29 年度病床機能報告の集計結果の状況
- ・資料 3：病床が稼働していない理由と今後の運用見通し
- ・資料 4：現に患者を入院させている医療機関の開設者の変更
- ・資料 5：「介護医療院」へ転換予定の医療機関
- ・資料 6：地域医療確保支援研修体制充実事業
- ・資料 7：各地域における在宅医療後方支援体制の整備に係る検討について
- ・参考 1：公的医療機関等における病床機能の将来構想

# 平成30年度西部地域医療構想調整会議 委員名簿

(敬称略)

		選出団体・職名	氏名	出欠	要綱第6条第2項指名出席者氏名
1	◎	浜松市医師会長	滝浪 實	○	
2		浜松市浜北医師会長	高倉 英博	○	
3		浜名医師会長	伊藤 健	○	
4		引佐郡医師会長	加陽 直実	○	
5		磐周医師会監事	小澤 靖	○	
6		浜松市歯科医師会長	大野 守弘	○	
7		浜名歯科医師会長	山本 浩彦	○	
8		浜松市薬剤師会長	品川 彰彦	○	
9		静岡県看護協会西部地区支部長	鈴木 恵美子	欠席	
10		市立湖西病院長	寺田 肇	○	
11		浜松市国民健康保険佐久間病院長	三枝 智宏	○	
12		浜松医療センター院長	海野 直樹	○	
13		浜松医科大学医学部附属病院長	金山 尚裕	欠席	
14		浜松市リハビリテーション病院長	藤島 一郎	○	
15		総合病院聖隷浜松病院長	鳥居 裕一	○	
16		総合病院聖隷三方原病院長	荻野 和功	○	
17		静岡県慢性期医療協会 (医療法人社団一穂会 西山病院長)	橋爪 一光	○	
18		静岡県保険者協議会 (健康保険組合連合会静岡連合会副会長) (スズキ健康保険組合常務理事)	根木 一暢	○	
19		静岡県老人保健施設協会長 (医療法人社団和恵会 顧問)	猿原 孝行	○	
20		浜松市健康福祉部医療担当部長	新村 隆弘	○	
21		湖西市健康福祉部長	山本 涉	○	
22	○	西部保健所長	木村 雅芳	○	

◎:議長 ○:副議長

委員出席 20

指名出席 0

出席者計 20

		静岡県病院協会長	毛利 博	○	
		浜松医科大学特任教授	小林 利彦	○	
		浜松医科大学特任准教授	竹内 浩視	○	
		西部健康福祉センター所長	勝山 明彦	○	

出席者合計 24

平成 30 年度第 1 回 西部地域医療構想調整会議 座席表

○ 浜松市健康福祉部  
医療担当部長

○ 湖西市健康福祉部長

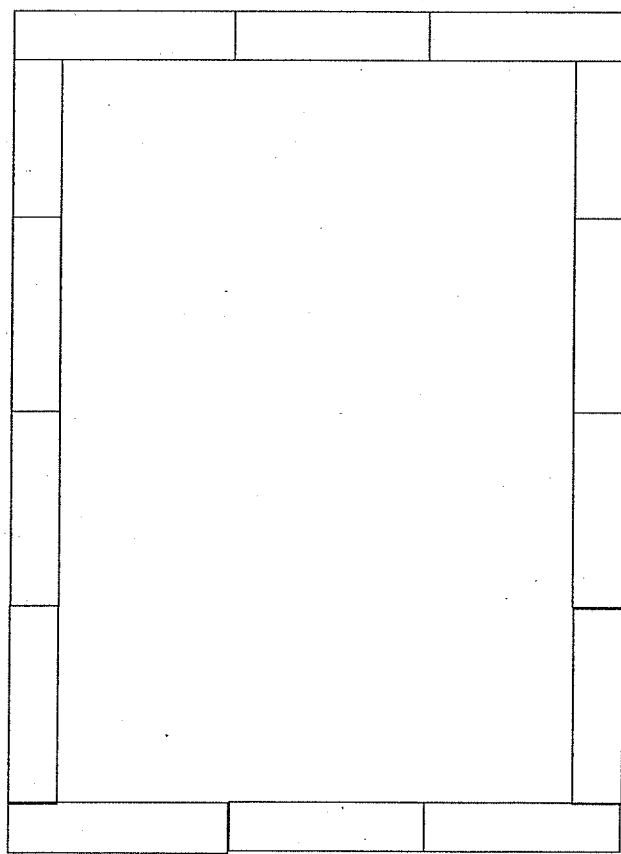
○ 浜松市医師会長

○ 浜松市浜北医師会長

○ 浜名医師会長

○ 引佐郡医師会長

○ 市立湖西病院長  
○ 浜松市国民健康保険  
佐久間病院長  
○ 浜松医療センター院長  
○ 浜松市リハビリテーション  
病院長  
○ 総合病院聖隷浜松  
病院長  
○ 総合病院聖隷三方原  
病院長



○ 磐周医師会監事  
○ 浜松市歯科医師会長  
○ 浜名歯科医師会長  
○ 浜松市薬剤師会長  
○ 静岡県慢性期医療協会  
( 医 ) 社団一穂会 西山病院長  
○ 静岡県老人保健施設協会  
( 医 ) 社団和恵会 顧問  
○ 静岡県保険者協議会  
(健康保険組合連合会  
静岡連合会副会長)  
(スズキ健康保険組合常務理事)

○ 静岡県病院協会  
○ 西部健康福祉センター  
所長  
○ 西部保健所  
○ 浜松医科大学特任教授  
○ 浜松医科大学特任准教授

事務局

## 西部地域医療構想調整会議設置要綱

### (設置)

第1条 医療法（昭和23年7月30日法律第205号）第30条の14第1項に定める「協議の場」として西部地域医療構想調整会議（以下「調整会議」という。）を設置する。

### (所掌事務)

第2条 調整会議の所掌事務は次のとおりとする。

- (1) 地域の病院・有床診療所が担うべき病床機能に関する協議
- (2) 病床機能報告制度による情報等の共有
- (3) 地域医療構想の推進に向けた取組（地域医療介護総合確保基金事業等）に関する事項
- (4) その他、在宅医療を含む地域包括ケアシステム、地域医療構想の達成の推進に関する協議

### (委員)

第3条 調整会議は、西部保健所長が委嘱する委員をもって構成する。

- 2 調整会議に議長を置き、委員の互選により定める。
- 3 議長は、調整会議の会務を総理する。
- 4 議長は、あらかじめ副議長を指名することとし、必要に応じて副議長がその職務を代行する。

### (任期)

第4条 調整会議の委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### (招集)

第5条 調整会議は議長が招集する。ただし、設置後最初の調整会議は、西部保健所長が招集する。

### (議事)

第6条 議長は会議を主宰する。

- 2 議長は、必要と認めるときは、関係行政機関の職員その他適当と認める者の出席を求め、その説明又は意見を徴することができる。
- 3 議長は、必要があると認めるときは、特定の事項について、関係のある委員のみで開催することができる。

### (庶務)

第7条 調整会議の庶務は、西部保健所地域医療課において処理する。

### (その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

### 附 則

この要綱は、平成28年5月30日から施行する。



資料 1

医 政 第 121 号

平成 30 年 5 月 18 日

各保健所長 様

医療政策課長

平成 30 年度 第 1 回地域医療構想調整会議について

このことにつきまして、下記により開催・運営くださるようお願いいたします。  
なお、今後の調整により追加・修正の可能性がありますので御承知おきください。

記

1. 第 1 回地域医療構想調整会議の進め方  
別紙により開催・運営をお願いします。
2. 会議資料及び会議結果の報告
  - (1) 当日会議資料 : 会議開催日の 3 日前までに電子データを提供してください。
  - (2) 非稼働病床の対応 : 報告様式 1 により、会議終了後 5 日以内に提出してください。
  - (3) 委員意見概要 : 報告様式 2 により、会議終了後 5 日以内に提出してください。  
(報告内容を基に、県全体の会議で提示します。)
3. 医療政策課からの提供資料
  - ・ 地域医療構想調整会議 年間スケジュール
  - ・ 平成 29 年度病床機能報告結果
4. 今後の予定
  - ・ 第 1 回地域医療構想部会 (仮) : 7 月 (調整中)
  - ・ 第 1 回医療審議会 : 8 月 27 日 (月)
  - ・ 第 2 回地域医療構想調整会議 : 9 月下旬までに

担 当 : 医療企画班

電 話 : 0 5 4 - 2 2 1 - 2 3 4 1

## 平成 30 年度 第 1 回地域医療構想調整会議の進め方について

## &lt;今年度の地域医療構想調整会議について&gt;

- ・今年度の地域医療構想調整会議では、厚生労働省通知に基づく事項等を「共通議題」として進めるとともに、各構想区域における懸案や医療機関の施設整備計画等を「構想区域ごとの議題」として随時議論いただきたいと思います。
- ・会議においては、地域の実状を踏まえた今後の方向性の提案など、医療提供体制の充実に向けた実質的な議論が喚起されるようお願いします。

## I 共通議題（第 1 回会議）

## 1 本年度の調整会議の進め方

- ・別添の年間スケジュールに基づき説明してください。

## 2 平成 29 年度病床機能報告結果

- ・医療機能別の病床数の割合や変化など、病床機能報告結果の概要を説明してください。
- ・会議では、変更があった医療機関に対して理由の説明を求めることも考えられます。

## 3 病床を稼働していない理由と今後の運用見通し

- ・非稼働病棟を有する医療機関、非稼働病床が多い医療機関に対して、調整会議に出席し「病棟（病床）を稼働していない理由」、「当該病棟（病床）の今後の運用見通しに関する計画」について説明するよう求めてください。
- ・特に、再稼働した場合に担う予定の病床機能が、構想区域において過剰な病床機能である場合は、過剰な病床機能へ転換するケースと同様とみなし、より慎重に議論を進めてください。
- ・会議開催にあたっては、対象医療機関と事前協議のうえ、必要に応じて非公開とすることも考えられます。
- ・第 2 回調整会議では、病床利用率の低い病棟についての議論を想定しています。

## 4 有床診療所に求められる機能（該当する構想区域のみ：地域医療課が作成中）

- ・市町内の医療介護資源を考慮し、地域包括ケアシステムの構築に向け、地域において有床診療所に求める機能について検討してください。

## 5 2025 年に向けた医療機関の対応方針（今年度中に議論）

- ・昨年度「公的医療機関等 2025 プラン」を策定・議論いただいた医療機関以外の医療機関について、2025 年に向けた方向性について今年度中に議論してください。
- ・議論においては、「2025 年を見据えた構想区域において担うべき医療機関としての役割」「2025 年に持つべき医療機能ごとの病床数」を含むものとしてください。

## II 構想区域ごとの議題（随時）

---

- ・構想区域ごとの随時の議題としては、以下の項目を想定しています。
- 1 「過剰な医療機能へ転換しようとする医療機関」への対応
    - ・医療法第30条の15においては、医療機関が過剰な医療機能へ転換しようとする場合は①都道府県知事への理由書提出、②調整会議での協議への参加、③都道府県医療審議会での理由等説明について応答の努力義務が規定されています。
    - ・「回復期から急性期へ転換予定」、「非稼働病床を急性期で稼働予定」など、該当する医療機関を把握した場合は、医療機関に対し調整会議での説明を求めるとともに、速やかに医療政策課まで御連絡ください。
  - 2 「新たな病床を整備する予定の医療機関」「開設者を変更する医療機関」への対応
    - ・厚生労働省通知においては、「新たな病床を整備する予定の医療機関」、「開設者を変更する医療機関」に対し、地域医療構想調整会議へ出席し必要な説明を行うよう求めています。
    - ・本県は全圏域がオーバー圏域となっていますが、有床診療所の病床設置に関する特例など、該当する医療機関を把握した場合は、医療機関に対し調整会議での説明を求めるとともに、速やかに医療政策課まで御連絡ください。
  - 3 構想区域で課題となっている事項
    - ・現在の医療提供体制において懸案や課題となっている事項、今後の医療提供体制において重要と考えられる事項について、対策や方向性の議論を進めてください。
    - ・議論にあたっては、必要に応じ医療機関に対して調整会議での説明を求めるとともに、事前に医療政策課まで御連絡ください。
    - ・課題となる事項については、次のような項目を想定しています。

{	<ul style="list-style-type: none"><li>・救急医療体制の役割分担など、医療計画において記載した圏域の課題</li><li>・医療機関の施設整備計画</li><li>・課題が指摘されている医療機関の現状と方向性 等</li></ul>
---	--
  - 4 介護医療院へ転換を予定している医療機関の情報共有
    - ・介護医療院へ転換を予定している医療機関がある場合には、調整会議において関係者間で情報共有いただくとともに、医療政策課まで御連絡くださるようお願いいたします。

以上

## 地域医療構想調整会議 年間スケジュール (予定)

平成30年5月現在。今後変更があり得る。

		平成30年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
県全体	医療審議会					第1回 (8/27)							第2回 (3/25)
	地域医療構想部会(仮)				第1回			中間報告		第2回 (下旬)			第3回 (下旬)
地域医療構想調整会議		第1回 (~6月)			第2回 (~9月)			第3回 (~12月上旬)			第4回 (~2月下旬)		
想定議題	病床の機能分化と連携	H29病床機能報告結果			診療報酬改定を踏まえた急性期への対応 療養病床転換意向調査結果			回復期機能の提供状況 在宅医療の推進方策			継続協議		
	非稼働病床等への対応方針	非稼働病床への対応方針			稼働率の低い病床への対応方針			継続協議			継続協議		
	地域医療介護総合確保基金				基金を活用した取組の検討			継続協議			継続協議		
	2025年に向けた具体的対応方針	議論していない医療機関について協議			継続協議			継続協議			継続協議		
	構想区域ごとの議題	構想区域ごと随時協議			継続協議			継続協議			継続協議		

＜参考：厚生労働省通知「地域医療構想の進め方について」(抜粋)＞

### 【個別の医療機関ごとの具体的対応方針の決定への対応】

○都道府県は、毎年度、地域医療構想調整会議において合意した具体的対応方針をとりまとめること。

〔 具体的対応方針のとりまとめには、以下の内容を含むこと。〕

- ① 2025年を見据えた構想区域において担うべき医療機関としての役割
- ② 2025年に持つべき医療機能ごとの病床数

○公立病院、公的医療機関等は、「新公立病院改革プラン」「公的医療機関等 2025 プラン」を策定し、平成29年度中に協議すること。

○その他の医療機関のうち、担うべき役割を大きく変更する病院などは、今後の事業計画を策定し、速やかに協議すること。

○上記以外の医療機関は、遅くとも平成30年度末までに協議すること。

### 【その他】

○都道府県は、以下の医療機関に対し、地域医療構想調整会議へ出席し、必要な説明を行うよう求めること。

- ・病床が全て稼働していない病棟を有する医療機関
- ・新たな病床を整備する予定の医療機関
- ・開設者を変更する医療機関



## 1 病床機能報告制度の概要（医療法第 30 条の 13）

地域医療構想の推進にあたり、各医療機関が担っている医療機能の現状を把握し、医療機関の自主的な取組を促すため、医療機関がその有する病床（一般病床及び療養病床）の機能区分、構造設備、人員配置等に関する項目及び具体的な医療の内容に関する項目を都道府県に報告する制度が施行された。

都道府県には、報告事項の公表義務があり、県医療政策課ホームページで公表するとともに、地域医療構想調整会議等における協議に活用する。

## 2 平成 29 年の報告結果（概要）

- ・ 報告対象となる 330 施設（病院 148 施設、有床診療所 182 施設）が報告済み。（報告率 100%）
- ・ 報告病床数は許可病床数 33,290 床、稼働病床数 31,349 床であり、非稼働病床数は平成 28 年度と比較して減少した。
- ・ 高度急性期、回復期が増加し、急性期、慢性期が減少。高度急性期及び急性期の総数では、平成 28 年度と比較して同程度となっている。

## (1) 報告状況（報告対象：H29.7.1 時点で一般病床・療養病床を有する病院及び有床診療所）

区分（医療機関）		平成 28 年度報告(A)	平成 29 年度報告(B)	増減 (B-A)
病 院	報告対象数	150	148	▲2
	報告数	150	148	▲2
	報告率	100.0%	100.0%	0.0%
診療所	報告対象数	192	182	▲10
	報告数	189	182	▲7
	報告率	98.4%	100.0%	1.6%
合 計	報告対象数	342	330	▲12
	報告数	339	330	▲9
	報告率	99.1%	100.0%	0.9%

※ 報告率＝報告医療機関数／報告数

## (2) 報告病床数

区分（病床）	平成 28 年度報告(A)	平成 29 年度報告(B)	増減 (B-A)
許可病床	33,614	33,290	▲324
休棟・無回答等	1,145	1,097	▲48
稼働病床	※ 31,158	※ 31,349	191
非稼働病床数（許可－稼働）	2,456	1,941	▲515
病棟単位での非稼働	1,145	1,097	▲48

※ 稼働病床数の報告において「休棟・無回答等」を選択した病床数は除外（H28：125 床、H29：86 床）

## (3) 各病棟の病床が担う医療機能（病床数は稼働病床ベース）

区分（医療機能）	平成 28 年度報告(A)	平成 29 年度報告(B)	増減 (B-A)
高度急性期	4,888	5,030	142
急性期	12,686	12,530	▲156
回復期	3,698	3,989	291
慢性期	9,886	9,800	▲86
合 計	31,158	31,349	191

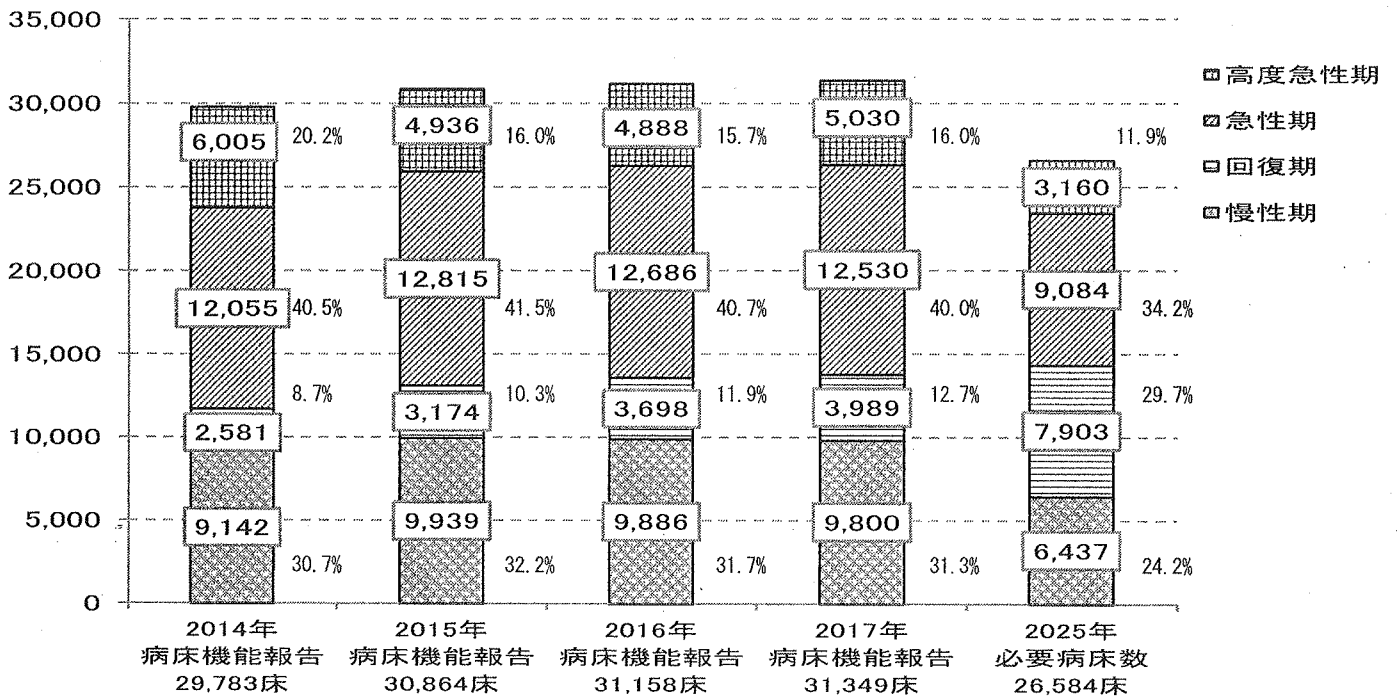
※ 「定性的な基準」に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方が異なる場合がある。

### 3 病床機能ごとの病床数（稼働病床数）について（病院、診療所）

- ・ 平成 29 年度病床機能報告では、非稼働病床の移動等により全体で増加している。
- ・ 機能別では、急性期、慢性期が減少し、必要病床数と比較して充足していない回復期は増加している。
- ・ 必要病床数の機能別割合との比較においても、急性期、慢性期の減少、回復期の増加の傾向は続いている。

#### <県全体の病床機能報告推移>

#### 【 静岡県 】



4 地域医療構想における将来の必要病床数との比較（病床機能報告の病床数は稼働病床ベース）

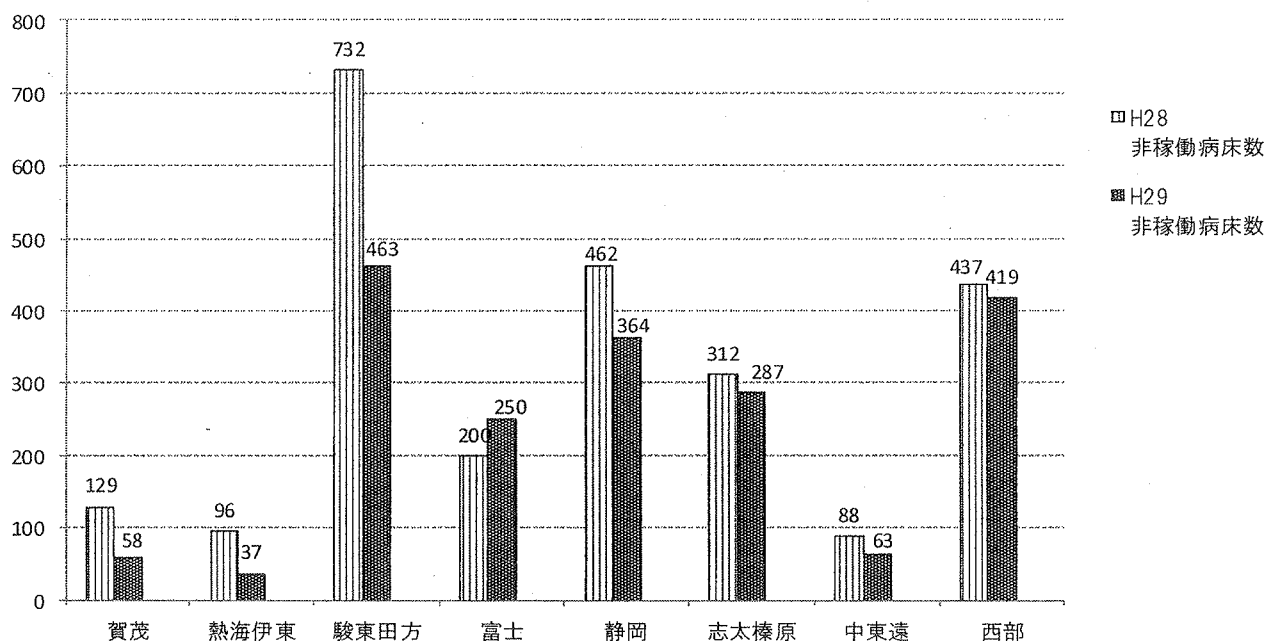
- ・病床機能報告数と必要病床数を比較すると、高度急性機能期及び急性期機能が上回る一方で回復期機能が不足している。  
⇒必要病床数に近づいているが、引続き病棟単位での実態の把握や機能分化・連携（転換）を進めるとともに、非稼働病棟（病床）の活用を促進する必要がある。
- ・慢性期機能においては、病床機能報告数が必要病床数を上回っているが減少傾向にある。  
⇒療養病床を有する医療機関の転換意向（介護医療院等への転換）が重要となるため、継続して転換意向を把握していく。
- ・圏域ごとに状況が異なることから、地域医療構想調整会議において協議をしていく。

構想区域	医療機能	病床機能報告				必要病床数		比較	
		2016年（H28）		2017年（H29）		2025年（H37）		2016⇔2017	2017⇔2025
		実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比		
県全体	高度急性期	4,888	16%	5,030	16%	3,160	12%	142	1,870
	急性期	12,686	41%	12,530	40%	9,084	34%	▲ 156	3,446
	回復期	3,698	12%	3,989	13%	7,903	30%	291	▲ 3,914
	慢性期	9,886	32%	9,800	31%	6,437	24%	▲ 86	3,363
	計	31,158		31,349		26,584		191	4,765
賀茂	高度急性期	8	1%	0	0%	20	3%	▲ 8	▲ 20
	急性期	230	33%	331	40%	186	28%	101	145
	回復期	162	23%	158	19%	271	41%	▲ 4	▲ 113
	慢性期	292	42%	330	40%	182	28%	38	148
	計	692		819		659		127	160
熱海伊東	高度急性期	64	6%	64	5%	84	8%	0	▲ 20
	急性期	551	48%	574	48%	365	34%	23	209
	回復期	140	12%	158	13%	384	36%	18	▲ 226
	慢性期	385	34%	401	34%	235	22%	16	166
	計	1,140		1,197		1,068		57	129
駿東田方	高度急性期	739	12%	743	12%	609	12%	4	134
	急性期	3,097	49%	3,072	49%	1,588	32%	▲ 25	1,484
	回復期	656	10%	750	12%	1,572	32%	94	▲ 822
	慢性期	1,777	28%	1,750	28%	1,160	24%	▲ 27	590
	計	6,269		6,315		4,929		46	1,386
富士	高度急性期	70	3%	58	2%	208	8%	▲ 12	▲ 150
	急性期	1,470	53%	1,342	52%	867	33%	▲ 128	475
	回復期	369	13%	436	17%	859	33%	67	▲ 423
	慢性期	870	31%	740	29%	676	26%	▲ 130	64
	計	2,779		2,576		2,610		▲ 203	▲ 34
静岡	高度急性期	1,468	23%	1,575	24%	773	15%	107	802
	急性期	2,078	33%	2,037	31%	1,760	34%	▲ 41	277
	回復期	700	11%	797	12%	1,370	26%	97	▲ 573
	慢性期	2,039	32%	2,073	32%	1,299	25%	34	774
	計	6,285		6,482		5,202		197	1,280
志太榛原	高度急性期	251	8%	251	8%	321	10%	0	▲ 70
	急性期	1,733	52%	1,747	54%	1,133	35%	14	614
	回復期	396	12%	431	13%	1,054	32%	35	▲ 623
	慢性期	938	28%	810	25%	738	23%	▲ 128	72
	計	3,318		3,239		3,246		▲ 79	▲ 7
中東遠	高度急性期	294	10%	289	9%	256	9%	▲ 5	33
	急性期	1,161	38%	1,146	37%	1,081	38%	▲ 15	65
	回復期	450	15%	508	16%	821	29%	58	▲ 313
	慢性期	1,138	37%	1,138	37%	698	24%	0	440
	計	3,043		3,081		2,856		38	225
西部	高度急性期	1,994	26%	2,050	27%	889	15%	56	1,161
	急性期	2,366	31%	2,281	30%	2,104	35%	▲ 85	177
	回復期	825	11%	751	10%	1,572	26%	▲ 74	▲ 821
	慢性期	2,447	32%	2,558	33%	1,449	24%	111	1,109
	計	7,632		7,640		6,014		8	1,626

## 5 非稼働病床の状況

- ・平成29年度報告における非稼働病床数(1,941床)は、昨年度(2,456床)と比較して減少している。
- ・構想区域別にみると、富士を除いて減少している。
- ・今後、病棟ごとの病床稼働率についても調整会議で情報共有を図り、協議を促していく。

※非稼働病床：1年間入院実績のない病床



### <構想区域別の状況>

構想区域	非稼働病床を有する病院(20床以上)と有床診療所
賀茂	伊豆今井浜病院 48
熱海伊東	有床診療所 33
駿東田方	中伊豆温泉病院 51、静岡医療センター50、慈広会記念病院 40、沼津市立病院 39、伊豆保健医療センター37、池田病院 27、国立駿河療養所 23 有床診療所 149
富士	共立蒲原総合病院 42、芦川病院 39床、聖隷富士病院 38床 有床診療所 125
静岡	静岡徳洲会病院 207、桜ヶ丘病院 51、清水富士山病院 20 有床診療所 61
志太榛原	榛原総合病院 205、島田市民病院 23 有床診療所 6
中東遠	有床診療所 30
西部	市立湖西病院 93、十全記念病院 31、有玉病院 23 有床診療所 183

6 療養病床の介護老人保健施設等への転換意向状況

- ・平成29年7月1日時点において「慢性期機能」を選択し、6年が経過した日において「介護保険施設等へ移行予定」を選択した医療機関は10施設、計1,529床あった。
- ・このうち、回復期、慢性期は641床、介護保険施設等は888床となっている。
- ・この転換意向は地域医療構想の機能別の必要病床数の方向に合致している。
- ・今後、介護医療院の制度創設等を踏まえ、転換意向を注視していく必要がある。

構想区域	医療機関名	H29.7.1	6年が経過した日			
		慢性期	回復期	慢性期	介護保険施設等	
駿東田方	御殿場石川病院	159	0	102	57	介護医療院
	伊豆平和病院	169	0	109	60	介護医療院
	富士小山病院	60	0	0	60	介護医療院
富士	湖山リハビリテーション病院	190	48	96	46	その他
静岡	静岡瀬名病院	180	0	0	180	介護医療院
	静岡広野病院	198	0	0	198	介護医療院
志太榛原	ほしのクリニック	17	0	0	17	介護老人保健施設
中東遠	掛川東病院	200	50	100	50	介護医療院
西部	第2西山病院西山ナーシング	164	0	0	164	介護医療院
	浜北さくら台病院	192	40	96	56	介護医療院
計		1,529	138	503	888	

許可病床ベース

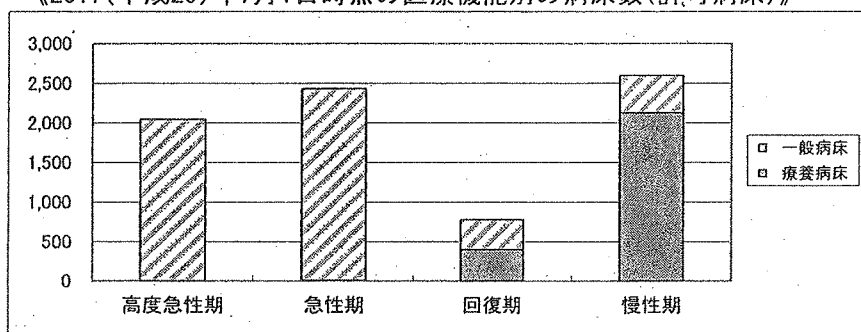
病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（西部医療圏）】

○以下の集計は、報告があった医療機関のうち、各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として実施。

- ・報告対象となる72施設(病院30施設、有床診療所42施設)のうち、72施設(100.0%)(病院30施設(100.0%)、有床診療所42施設(100.0%))が報告済み。
- ・平成29年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。
- ・6年後、慢性期の構成比が減少し、高度急性期、急性期、回復期の構成比が増加

※報告のあった72施設(病院30施設、有床診療所42施設)の稼働病床8,059床について集計したもの

《2017(平成29)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

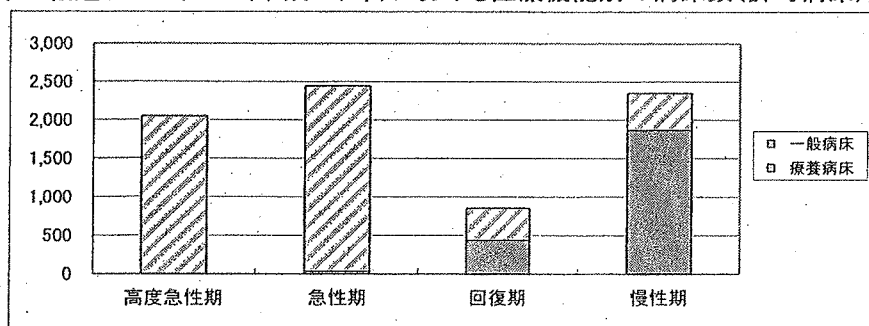


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	2,050	2,422	379	469	5,320
療養病床	0	12	400	2,129	2,541
合計	2,050	2,434	779	2,598	7,861
構成比	26.1%	31.0%	9.9%	33.0%	100.0%

(注)集計対象8,059床のうち、現時点の医療機能について未選択(休棟等)の病床が198床分あり、上表には含めていない。

《6年が経過した日(2023(平成35)年)における医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	2,050	2,411	417	485	5,363
療養病床	0	32	440	1,868	2,340
合計	2,050	2,443	857	2,353	7,703
構成比	26.6%	31.7%	11.1%	30.5%	100.0%

(注)集計対象8,059床のうち、現時点の医療機能について未選択(休棟等)136床及び介護保険施設等への移行分220床は、上表には含めていない。

稼働病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（西部医療圏）】

○以下の集計は、報告があった医療機関のうち、各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として実施。

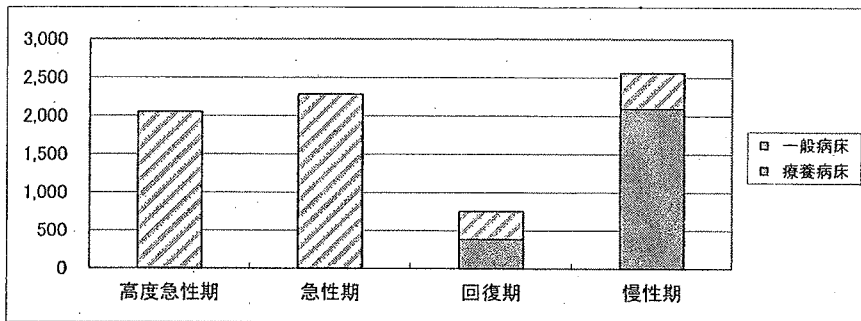
・報告対象となる72施設(病院30施設、有床診療所42施設)のうち、72施設(100.0%)(病院30施設(100.0%)、有床診療所42施設(100.0%))が報告済み。

・平成29年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。

・6年後、慢性期の構成比が減少し、高度急性期、急性期、回復期の構成比が増加

※報告のあった72施設(病院30施設、有床診療所42施設)の稼働病床7,640床について集計したもの

《2017(平成29)年7月1日時点の医療機能別の病床数(稼働病床)》

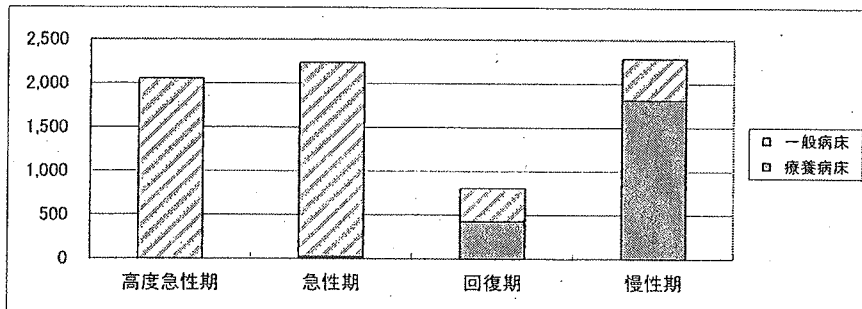


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	2,050	2,278	366	466	5,160
療養病床	0	3	385	2,092	2,480
合計	2,050	2,281	751	2,558	7,640
構成比	26.8%	29.9%	9.8%	33.5%	100.0%

(注)集計対象7,640床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床はない。

《6年が経過した日(2023(平成35)年)における医療機能別の病床数(稼働病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	2,050	2,213	381	474	5,118
療養病床	0	23	425	1,812	2,260
合計	2,050	2,236	806	2,286	7,378
構成比	27.8%	30.3%	10.9%	31.0%	100.0%

(注)集計対象7,626床のうち、現時点の医療機能について未選択(休棟等)28床及び介護保険施設等への移行分220床は、上表には含めていない。

病床機能報告制度における医療機関別の機能別病床数の報告状況【集計結果(静岡県)】

○報告対象となる静岡県内の病院48施設、有床診療所182施設のうち、報告があった病院150施設(100.0%)、有床診療所182施設(100.0%)を対象として集計した結果  
 ○平成29年度の報告においては、「定性的な基準に基づき、各医療機関が自立的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。

報告年度 平成29年度  
 医療機能の時点 01 報告年度7月1日時点

二次医療圏	病院・有床診療所	市区町村	01許可病床数					02稼働病床数					計		
			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	介護療養型	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	介護療養型			
2208西部	01病院	22131浜松市中区	JIA静岡厚生連遠州病院	236	104	60	0	0	400	236	104	60	0	0	400
			医療法人社団新風会丸山病院	0	16	0	42	0	58	0	8	0	33	0	41
			社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院	545	205	0	0	0	750	545	205	0	0	0	750
			浜松医療センター	322	278	0	0	0	600	322	278	0	0	0	600
22132浜松市東区	01病院	22132浜松市東区	浜松市リハビリテーション病院	0	0	225	0	0	225	0	0	225	0	0	225
			かほ記念病院	0	44	0	0	0	44	0	32	0	0	0	32
			医療法人社団岡崎会五病院	0	0	0	113	0	113	0	0	0	90	0	90
			国立大学法人浜松医科大学医学部附属病院	576	0	0	0	0	576	576	0	0	0	0	576
22133浜松市西区	01病院	22133浜松市西区	独立行政法人労働者健康福祉機構浜松労災病院	6	306	0	0	0	312	6	306	0	0	0	312
			浜松北病院	0	107	32	60	0	199	0	107	32	60	0	199
			医療法人社団一穂会西山病院	0	0	0	271	0	271	0	0	0	271	0	271
			医療法人社団一穂会第2西山病院西山ナーシング	0	0	0	164	0	164	0	0	0	164	0	164
22134浜松市南区	01病院	22134浜松市南区	医療法人社団松聖会松田病院	0	78	0	0	0	78	0	60	0	0	0	60
			湖東病院	0	0	0	169	0	169	0	0	0	169	0	169
			常葉リハビリテーション病院	0	0	80	0	0	80	0	0	0	80	0	80
			すずかけセントラル病院	0	87	106	116	0	309	0	87	106	116	0	309
22135浜松市北区	01病院	22135浜松市北区	医療法人社団健和会浜松南病院	0	50	0	100	0	150	0	36	0	100	0	136
			浜松東病院	0	0	0	99	0	99	0	0	0	99	0	99
			医療法人聖岡会浜松とよおか病院	0	0	30	200	0	230	0	0	30	200	0	230
			引佐赤十字病院	0	0	0	99	0	99	0	0	0	99	0	99
22136浜松市浜北区	01病院	22136浜松市浜北区	社会福祉法人聖隷事業団総合病院聖隷三方原病院	353	237	0	170	0	810	353	237	0	170	0	810
			医療法人社団三誠会北斗わかば病院	0	0	0	142	0	142	0	0	0	142	0	142
			医療法人社団誠心会浜北さくら台病院	0	95	84	120	0	299	0	89	83	116	0	268
			十全記念病院	0	32	0	226	0	258	0	31	0	224	0	255
22137浜松市天竜区	01病院	22137浜松市天竜区	独立行政法人国立病院機構天竜病院	12	300	0	0	0	312	12	299	0	0	0	311
			浜松赤十字病院	0	0	55	165	0	220	0	0	41	164	0	205
			天竜すずかけ病院	-0	38	0	20	0	56	0	36	0	20	0	56
			浜松市国民健康保険佐久間病院	0	49	40	88	0	177	0	43	37	88	0	168
22221湖西市	01病院	22221湖西市	医療法人浜名会浜名病院	0	103	0	93	0	196	0	103	0	0	0	103
			市立湖西病院	2,050	2,177	712	2,556	83	7,568	2,050	2,081	694	2,517	0	7,352
			JA静岡厚生連遠州病院健康管理中心	0	0	0	6	0	6	0	0	0	6	0	6
			おおたにレディースクリニック	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0
02有床診療所	22131浜松市中区	22131浜松市中区	おなるサンククリニック	0	14	0	0	0	14	0	11	0	0	0	11
			医療法人社団海仁海谷眼科	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	19
			兼子眼科	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0
			佐崎あさひクリニック	0	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
朝岡眼科病院	朝岡眼科病院	朝岡眼科病院	坂の上在宅医療支援医院	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	19
			藤下レディースクリニック	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
			石垣クリニック	0	8	0	0	0	8	0	5	0	0	0	5
			大脇産婦人科医院	0	12	0	0	0	12	0	12	0	0	0	12
南浅田小池産科婦人科	南浅田小池産科婦人科	南浅田小池産科婦人科	朝岡眼科病院	0	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
			朝岡眼科病院	0	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
			朝岡眼科病院	0	6	0	0	0	6	0	5	0	0	0	5
			朝岡眼科病院	0	6	0	0	0	6	0	5	0	0	0	5



報告年度 平成29年度  
 医療機関の拠点 01 報告年度7月1日時点

二次医療圏	診療科目	市区町村	01 計画病床数				02 稼働病床数					
			高度急性期	急性期	回復期	療養	高度急性期	急性期	回復期	療養		
2208西部	有床診療所	浜松市東区	八幡の森クリニック	0	0	0	19	0	0	0	0	
			サージセンター	0	15	0	0	0	15	0	0	
			山下ハートクリニック	0	0	0	0	0	0	0	0	
			青沼眼科	0	3	0	0	0	3	0	0	
			石垣内科医院	0	0	0	1	0	0	0	0	
			ピュアレディースクリニック	0	14	0	0	0	10	0	0	
			志都島クリニック	0	0	19	0	0	0	19	0	
			鈴木医院	0	0	10	0	0	0	0	0	
			医療法人社団新風丸山クリニック	0	0	0	17	0	0	0	17	
			岡本眼科クリニック	0	3	0	0	0	3	0	0	
			外科消化器科林医院	0	0	0	0	0	0	0	0	
			坂口産婦人科医院	0	0	0	8	0	0	0	0	
			クリニックズミア	0	3	0	0	0	0	0	0	
			医療法人社団気賀理美医院	0	16	0	0	0	16	0	0	
			医療法人社団寛政おかり会こぼり整形外科クリニック	0	8	0	0	0	8	0	0	
			医療法人 暢生堂 細江クリニック	0	0	0	19	0	0	0	19	
			積産産婦人科医院	0	14	0	0	0	14	0	0	
			社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷予防検診センター	0	11	0	0	0	0	0	0	
			木村産科・婦人科	0	19	0	0	0	19	0	0	
			さとらクリニック	0	14	0	0	0	14	0	0	
			22136浜松市浜北区	加藤産科婦人科医院	0	8	0	0	0	0	0	0
			河合クリニック	0	0	0	14	0	0	0	0	
宮口こんどうクリニック	0	0	0	14	0	0	0	0				
高島クリニック	0	0	0	8	0	0	0	0				
西坂整形外科	0	19	0	0	0	19	0	0				
石井第一産婦人科クリニック	0	14	0	0	0	0	0	0				
浜名クリニック	0	19	0	0	0	10	0	0				
船部医院	0	7	0	0	0	7	0	0				
天童厚生会診療所	0	19	0	0	0	19	0	0				
天童厚生会第二診療所	0	0	0	18	0	0	0	18				
02有床診療所 集計			2,050	2,434	779	4,116	2,050	2,281	751	2,558		
2208西部 集計			3,059	3,923	4,116	9,990	3,059	3,989	9,800	4,116		
総計			33,290	33,290	33,290	127,540	33,290	33,290	33,290	127,540		

病床機能報告制度における医療機関別の機能別病床数の報告状況【集計結果（静岡県）】

○報告対象となる静岡県内の病院148施設のうち、報告があった病院150施設(100.0%)、有床診療所182施設(100.0%)を対象として集計した結果  
 ○平成29年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したことから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。

報告年度：平成29年度  
 医療機能の時点：02\_6年が経過した日

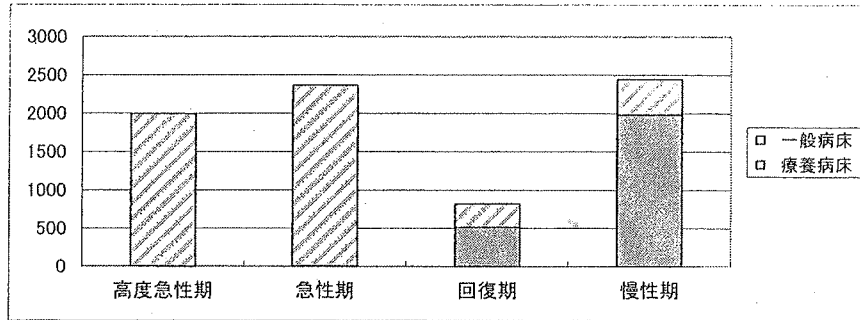
二次医療圏 22008西部	病院・有床診療所 01:病院	市区町村 22131浜松市中区	01:許可病床数			02:種別病床数								
			高度急性期	急性期	回復期	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	回復期	介護療養病床	計	
	JA静岡厚生連遠州病院	22131浜松市中区	236	104	60	0	400	236	104	60	0	0	0	400
	医療法人社団新風会丸山病院	22131浜松市中区	0	0	58	0	58	0	0	0	41	0	0	41
	社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院	22131浜松市中区	545	177	0	28	750	545	177	0	0	28	0	750
	浜松医療センター	22132浜松市東区	322	278	0	0	600	322	278	0	0	0	0	600
	浜松市リハビリテーション病院	22132浜松市東区	0	225	0	0	225	0	225	0	0	0	0	225
	かほ記念病院	22132浜松市東区	0	44	0	0	44	0	32	0	0	0	0	32
	医療法人社団岡崎会五ヶ所院	22132浜松市東区	0	113	0	0	113	0	0	0	90	0	0	90
	聖立大学法人浜松医科大学医学部附属病院	22132浜松市東区	576	0	0	0	576	576	0	0	0	0	0	576
	独立行政法人労働者健康福祉機構浜松労災病院	22132浜松市東区	6	306	0	0	312	6	306	0	0	0	0	312
	浜松北病院	22133浜松市西区	0	107	32	60	199	0	107	32	60	0	0	199
	医療法人社団一徳会西山病院	22133浜松市西区	0	0	0	271	271	0	0	0	271	0	0	271
	医療法人社団一徳会第一西山病院西山ナースング	22133浜松市西区	0	0	0	0	164	0	0	0	0	0	164	
	医療法人社団松島松田病院	22134浜松市南区	0	78	0	0	78	0	60	0	0	0	0	60
	医療法人社団松島松田病院	22134浜松市南区	0	0	0	169	169	0	0	0	169	0	0	169
	柳葉リハビリテーション病院	22134浜松市南区	0	0	80	0	80	0	0	80	0	0	0	80
	すずかけセントラル病院	22134浜松市南区	0	87	106	116	309	0	87	106	116	0	0	309
	医療法人社団緑和会浜松南病院	22134浜松市南区	0	50	0	100	150	0	36	0	100	0	0	136
	浜松東病院	22134浜松市南区	0	0	0	99	99	0	0	0	99	0	0	99
	医療法人聖回会浜松とよおか病院	22135浜松市北区	0	0	30	200	230	0	0	30	200	0	0	230
	引越舎十字病院	22135浜松市北区	0	0	0	99	99	0	0	0	99	0	0	99
	社会福祉法人聖隷事業団総合病院聖隷三方原病院	22136浜松市浜北区	353	287	0	170	810	353	287	0	170	0	0	810
	医療法人社団三誠会北斗わかば病院	22136浜松市浜北区	0	0	142	0	142	0	0	0	142	0	0	142
	医療法人社団緑心会浜北さくら台病院	22136浜松市浜北区	0	0	40	96	136	0	0	40	96	0	0	136
	十全記念病院	22136浜松市浜北区	0	57	122	120	299	0	54	98	116	0	0	268
	独立行政法人国立病院機構天竜病院	22137浜松市天竜区	0	32	0	226	258	0	31	0	224	0	0	255
	浜松赤十字病院	22137浜松市天竜区	12	300	0	0	312	12	299	0	0	0	0	311
	天竜すずかけ病院	22137浜松市天竜区	0	0	55	165	220	0	0	41	164	0	0	205
	浜松市西医療センター	22221浜西市	0	56	0	0	56	0	56	0	0	0	0	56
	医療法人済生会済生会名病院	22221浜西市	0	49	40	88	177	0	43	37	88	0	0	168
	市立湖西病院	22221浜西市	0	196	0	0	196	0	103	0	0	0	0	103
	01:病院 累計		2,050	2,208	790	2,292	7,588	2,050	2,060	749	2,245	28	220	7,352
	02:有床診療所 22131:浜松市中区		0	0	6	0	6	0	0	0	6	0	0	6
	おおたにレディースクリニック	22131浜松市中区	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3
	さなるサンクリニック	22131浜松市中区	0	14	0	0	14	0	11	0	0	0	0	11
	医療法人社団海仁海谷眼科	22131浜松市中区	0	0	19	0	19	0	0	19	0	0	0	19
	東子眼科	22131浜松市中区	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3
	佐藤名産さびクリニック	22131浜松市中区	0	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4
	坂の上佐藤医療支援医院	22131浜松市中区	0	0	19	0	19	0	0	19	0	0	0	19
	森下レディースクリニック	22131浜松市中区	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	石垣クリニック	22131浜松市中区	0	8	0	0	8	0	5	0	0	0	0	5
	大原産婦人科医院	22131浜松市中区	0	12	0	0	12	0	12	0	0	0	0	12
	新岡眼科医院	22131浜松市中区	0	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4
	南浅田小池産科婦人科	22131浜松市中区	0	6	0	0	6	0	5	0	0	0	0	5
	八幡の森クリニック	22132浜松市東区	0	0	0	19	19	0	0	0	0	0	0	19
	サージセンター	22132浜松市東区	0	15	0	0	15	0	15	0	0	0	0	15
	山下ハートクリニック	22132浜松市東区	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	5
	善治眼科	22132浜松市東区	0	3	0	0	3	0	3	0	0	0	0	3

報告年度 平成28年度  
 医療機関の時点 02.6年が経過した日

二次医療圏	病院・外来診療所	市区町村	01.許可病床数				02.稼働病床数				計			
			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	高度急性期	急性期	回復期	慢性期				
		石垣内科 医院	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
22133浜松市西区		ピュアライフクリニック	0	14	0	0	14	0	0	0	0	0	0	
		志那呂クリニック	0	0	19	0	0	0	19	0	0	0	0	
		鈴木医院	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	
22134浜松市南区		医療法人社団新風会丸山クリニック	0	0	0	17	0	0	0	17	0	0	0	
		岡本眼科クリニック	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	
		外科消化器科 林医院	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	
		坂口産婦人科 医院	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	
22135浜松市北区		クリニックズンファイ	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		医療法人社団真蓬美医院	0	16	0	0	0	16	0	0	0	0	0	
		医療法人社団真家かおり会こぼり整形外科クリニック	0	8	0	0	0	8	0	0	0	0	0	
		医療法人社団生霊組江クリニック	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	
		教育産婦人科 医院	0	14	0	0	0	14	0	0	0	0	0	
		社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷予防医療センター	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		木村産科 婦人科	0	19	0	0	0	19	0	0	0	0	0	
22136浜松市茶北区		まよクリニック	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	
		加藤産科婦人科 医院	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	
		河合クリニック	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	
		宮口とんぼクリニック	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	
		高倉クリニック	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	
		西坂整形外科	0	19	0	0	0	19	0	0	0	0	0	
		石井第一産婦人科クリニック	0	14	0	0	0	14	0	0	0	0	0	
		浜名クリニック	0	19	0	0	0	19	0	0	0	0	0	
22137浜松市天竜区		服部医院	0	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	
		天竜厚生会第二診療所	0	19	0	0	0	19	0	0	0	0	0	
		天竜厚生会第一診療所	0	0	0	18	0	0	0	0	18	0	0	
2206西部 集計			0	235	87	61	108	57	471	176	806	2286	41	274
集計			2,050	2,443	857	2,353	136	220	8,059	2,050	2,236	806	28	220
			5,250	12,595	4,714	3,825	618	883	33,240	5,221	4,514	3,440	150	888

## 病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（西部医療圏）】

《2016(平成28)年7月1日時点の医療機能別の病床数(稼働病床)》

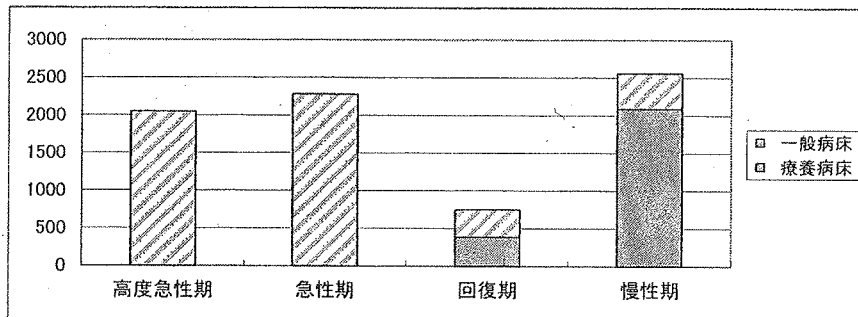


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	1,994	2,361	310	463	5,128
療養病床	0	5	515	1,984	2,504
合計	1,994	2,366	825	2,447	7,632
構成比	26.1%	31.0%	10.8%	32.1%	100.0%

(注)集計対象7,686床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が14床あり、上表には含めていない。

《2017(平成29)年7月1日時点の医療機能別の病床数(稼働病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	2,050	2,278	366	466	5,160
療養病床	0	3	385	2,092	2,480
合計	2,050	2,281	751	2,558	7,640
構成比	26.8%	29.9%	9.8%	33.5%	100.0%

(注)集計対象7,640床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床はない。

## 〈2016年と2017年の比較〉

・急性期、回復期の構成比が減少し、高度急性期、慢性期の構成比が増加した。

病床機能報告制度における医療機関別の機能別病床数の報告状況【2016(平成28)年及び2017(平成29)年7月1日時点の集計結果(静岡県)】

許可病床数 02 稼働病床数  
医療機能の時点 01 報告年度 7月1日時点

二次医療圏	病院・有床診療所	市区町村	2016(平成28)年7月1日時点(A)					2017(平成29)年7月1日時点(B)					増減(B-A)						
			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計		
2208西部	01病院	22131浜松市中区	JA静岡厚生連遠州病院	236	104	60	0	400	236	104	60	0	400	0	0	0	0	0	
			医療法人社団新風会丸山病院	0	16	0	42	58	0	8	0	33	41	0	▲8	0	▲9	▲17	
			社会福祉法人豊橋福祉事業団総合病院豊橋浜松病院	505	239	0	0	744	545	205	0	0	750	40	▲34	0	0	6	
			浜松医療センター	306	294	0	0	600	322	278	0	0	600	16	▲16	0	0	0	
			浜松市リハビリテーション病院	0	0	225	0	225	0	0	225	0	225	0	0	0	0	0	
			22132浜松市東区	かほ記念病院	0	34	0	0	34	0	32	0	0	32	0	▲2	0	▲2	
			医療法人社団崎会五病院	0	0	0	93	93	0	0	0	90	90	0	0	0	▲3	▲3	
			国立大学法人浜松医科大学医学部附属病院	576	0	0	0	576	576	0	0	0	576	0	0	0	0	0	
			独立行政法人労働者健康福祉機構浜松労災病院	6	306	0	0	312	6	306	0	0	312	0	0	0	0	0	
			浜松北病院	0	107	32	60	199	0	107	32	60	199	0	0	0	0	0	
			22133浜松市西区	医療法人社団一穂会西山病院	0	0	0	270	270	0	0	0	271	271	0	0	0	1	1
			医療法人社団一穂会第2西山病院西山ナースینگ	0	0	0	164	164	0	0	0	164	164	0	0	0	0	0	
			医療法人社団松愛会松田病院	0	80	0	0	80	0	60	0	0	60	0	0	0	0	0	
			湖東病院	0	0	0	169	169	0	0	0	169	169	0	0	0	0	0	
			常葉リハビリテーション病院	0	0	80	0	80	0	80	0	80	80	0	0	0	0	0	
			22134浜松市南区	すずかけセントラル病院	0	87	106	116	309	0	87	106	116	309	0	0	0	0	0
			医療法人社団緑和会浜松南病院	0	40	0	100	140	0	36	0	100	136	0	▲4	0	0	▲4	
			浜松東病院	0	0	0	99	99	0	99	0	0	99	0	0	0	0	0	
			22135浜松市北区	医療法人豊田会浜松とおか病院	0	0	0	230	230	0	0	30	200	230	0	0	0	30	▲30
			引佐赤十字病院	0	0	0	99	99	0	0	0	99	99	0	0	0	0	0	
			22136浜松市浜北区	社会福祉法人聖隷事業団総合病院聖隷三方原病院	353	287	0	170	810	353	287	0	170	810	0	0	0	0	0
			三誠会北斗わかば病院	0	0	142	0	142	0	0	0	142	142	0	0	▲142	142	0	
22137浜松市天竜区	天竜すずかけ病院	0	50	87	108	245	0	69	83	116	268	0	19	▲4	8	23			
独立行政法人国立病院機構天竜病院	0	31	0	221	252	0	-31	0	224	255	0	0	0	0	3				
浜松赤十字病院	12	292	0	0	304	12	299	0	0	311	0	7	0	0	7				
22221浜西市	天竜すずかけ病院	0	0	55	165	220	0	41	164	205	0	0	▲14	▲1	▲15				
浜松市国民健康保険佐久間病院	0	36	0	20	56	0	36	0	20	56	0	0	0	0	0				
医療法人浜名会浜名病院	0	73	0	88	161	0	43	37	88	168	0	▲30	37	0	7				
市立湖西病院	0	103	0	0	103	0	103	0	0	103	0	0	0	0	0				
01病院 集計			1,994	2,159	787	2,406	7,346	2,050	2,091	694	2,517	7,352	56	▲68	▲93	111			
02有床診療所			0	0	0	6	6	0	0	6	6	0	0	0	0	0			
22131浜松市中区	JA静岡厚生連遠州病院健康センター		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	おたにレディースクリニック		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	さなるサングリニック		0	9	0	0	9	0	11	0	0	11	0	2	0	2			
	医療法人社団海仁海谷眼科		0	19	0	0	19	0	0	19	0	0	▲19	19	0	0			
	東子眼科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	佐鳴台あさひクリニック		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	坂の上在宅医療支援医院		0	0	19	0	19	0	0	19	0	0	0	0	0	0			
	森下レディースクリニック		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	石垣クリニック		0	3	0	0	3	0	5	0	5	0	2	0	2				
	大協産婦人科医院		0	12	0	0	12	0	12	0	0	12	0	0	0	0			
	朝岡眼科医院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	南浅田小池産科婦人科		0	5	0	0	5	0	5	0	5	0	0	0	0	0			
	八幡の森クリニック		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	有澤産婦人科医院		0	4	0	0	4	0	4	0	4	0	▲4	0	▲4				

許可領域・稼働病床 02.稼働病床数  
医療機能の時点 01.報告年度7月1日時点

二次医療圏	病院・有床診療所	市区町村	医療機関名称	2016(平成28)年7月1日時点(A)				2017(平成29)年7月1日時点(B)				増減(B-A)							
				急性期	慢性期	回復期	療養期	急性期	慢性期	回復期	療養期	急性期	慢性期	回復期	療養期				
2208西部 集計	02有床診療所 集計	22132浜松市東区	サージセンター	0	15	0	0	15	0	15	0	0	15	0	0	0	0		
			山下ハートクリニック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			22133浜松市西区	清沼眼科	0	3	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0
				石垣内科医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				ピュアレディースクリニック	0	6	0	0	6	0	6	0	10	0	0	0	0	0	0
				志都呂クリニック	0	0	19	0	19	0	19	0	0	19	0	4	0	0	4
			22134浜松市南区	鈴木医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				医療法人社団新風会丸山クリニック	0	0	0	17	17	0	17	0	0	17	0	0	0	0	0
				岡本眼科クリニック	0	3	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0
				外科消化器科林医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			22135浜松市北区	坂口産婦人科医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				クリニックミズソフィア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				医療法人社団美運美医院	0	16	0	0	16	0	16	0	16	0	0	0	0	0	0
				医療法人社団真光かほり会こほり整形外科クリニック	0	8	0	0	8	0	8	0	8	0	0	0	0	0	0
			22136浜松市浜北	医療法人輝生堂細江クリニック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				養産婦人科医院	0	14	0	0	14	0	14	0	14	0	0	0	0	0	0
				社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷予防救済センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				木村産科・婦人科	0	19	0	0	19	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0
			22137浜松市天竜	さとろクリニック	0	14	0	0	14	0	14	0	14	0	0	0	0	0	0
				加藤産科婦人科医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				河合クリニック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				宮口こんどろクリニック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高倉クリニック	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
西坂整形外科	0	19		0	0	19	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0			
石井第一産婦人科クリニック	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
浜名クリニック	0	12		0	0	12	0	12	0	10	0	0	0	▲2	0	▲2			
2208西部 集計	02有床診療所 集計	服部医院	0	7	0	0	7	0	7	0	7	0	0	0	0	0	0		
		天竜厚生会診療所	0	19	0	0	19	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0		
2208西部 集計	02有床診療所 集計	天竜厚生会第二診療所	0	0	0	18	18	0	18	0	18	0	0	0	0	0	0		
		集計	1,994	2,366	825	2,447	7,632	2,050	2,281	751	2,558	7,640	▲17	▲19	▲74	111	▲8		
総計				4,868	12,586	3,698	9,886	31,158	5,630	12,530	3,989	9,801	31,343	▲142	▲156	▲291	▲86		

病床が稼働していない理由と今後の運用見通し（病院：稼働病床数がゼロ又は非稼働20床以上）

報告様式1

資料3

西部地域医療構想区域

	医療機関名	病床機能	病棟名	入院基本料	病床種別	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数	稼働していない理由	今後の運用見通しに関する計画
賀茂	伊豆今井浜病院	急性期	本館病棟	一般7:1	一般	54	30	24		
		回復期	4階病棟	回復期リハ2	一般	50	30	20		
熱海伊東 (該当なし)		-	-	-	-	-	-	-		
駿東田方	沼津市立病院 NHO静岡医療センター	休棟中	7階東	一般7:1	一般	39	0	39		
		休棟中	4西病棟	-	一般	50	0	50		
富士	JCHO三島総合病院 国立駿河療養所 JA静岡厚生連リハビリテーション 中伊豆温泉病院 伊豆保健医療センター 医療法人社団慈広会記念病院 池田病院	急性期	2階ドック用病室	-	一般	1	0	1		
		急性期	第1病棟	一般特別	一般	41	18	23		
		休棟中	3東病棟	-	療養	35	0	35		
		休棟中	2階病棟	-	一般	37	0	37		
		慢性期	2病棟	療養1	療養	60	30	30		
		慢性期	4・5東病棟	一般15:1	一般	27	0	27		
		急性期	人間ドック	-	一般	10	0	10		
		休棟中	一般病棟	一般15:1	一般	39	0	39		
		休棟中	4階病棟	一般7:1	一般	38	0	38		
		静岡	静岡徳洲会病院	休棟中	3階ICU	-	一般	6	0	6
静岡	清水富士山病院 JCHO桜ヶ丘病院	休棟中	4階東	-	一般	51	0	51		
		休棟中	4階西	-	一般	20	0	20		
		休棟中	4階緩和ケア	-	一般	19	0	19		
		休棟中	6階西	-	療養	41	0	41		
		休棟中	7階東	-	一般	54	0	54		
		急性期	4階病棟	一般特別	一般	20	0	20		
		回復期	4階病棟	4階病棟 地域包括ケア1	一般	84	58	26		

	医療機関名	病床機能	病棟名	入院 基本料	病床 種別	許可 病床数	稼働 病床数	非稼働 病床数	稼働していない理由	今後の運用見通しに関する計画		
志太様原	藤枝市立総合病院 様原総合病院	急性期	5階A病棟	-	一般	19	0	19				
		休棟中	北4病棟	-	一般	50	0	50				
		休棟中	西3病棟	-	一般	50	0	50				
		休棟中	ICU	-	一般	8	0	8				
		休棟中	南3病棟	-	一般	47	0	47				
		休棟中	北3病棟	-	一般	50	0	50				
		休棟中	西5病棟	-	一般	0	0	0				
		急性期	東5階病棟	-	一般	11	0	11				
		西部	十全記念病院 市立湖西病院	急性期	2F西病棟	一般13:1	一般	38	15	23	報告誤り。休床していたのは平成29年4月まで	
				休棟中	東3病棟	-	一般	54	0	54		
休棟中	東4病棟			-	一般	39	0	39				
中東遠	市立御前崎総合病院	急性期										



## 現に患者を入院させている医療機関の開設者の変更

現に患者を入院させている医療機関の開設者の変更があった場合は、当該案件が地域医療構想と整合性があるか否かの確認を行うため、原則、地域医療構想調整会議における意見聴取（又は報告）の対象となる。

今回の浜名病院に関する案件は開設者のみの変更であり、病床数や病床種別の変更を伴わないため、意見聴取ではなく事務局からの事前報告事項とする。

- 1 開設者を変更する医療機関名 : 医療法人浜名会 浜名病院
- 2 開設者変更予定時期 : 平成30年8月1日
- 3 変更後の開設者 : 医療法人宝美会
- 4 変更後開設者の有する主な医療機関 : 総合青山病院（愛知県豊川市小坂井町）  
豊川青山病院（愛知県豊川市西島町）
- 5 開設者変更理由（法人合併理由）要旨 : 医療法人宝美会と医療法人浜名会は隣接した医療圏にあり、合併により一体として運営することにより、医療機能の強化、運営基盤の強化を図ることができ、安定した病院経営を行うことにより地域医療に貢献できる。



## 「介護医療院」へ転換予定の医療機関

1 転換予定の医療機関名 : 医療法人社団岡崎会有玉病院

2 転換予定時期 : 平成 30 年 6 月

3 転換の内容

(1) 施設の名称 : 介護医療院有玉病院

(2) 人員基準 : I 型 (介護療養病床相当) ・ II 型 (老健施設相当以上)

4 病床等の内訳

<転換前>

開設許可 病床数	医療保険					介護保険
	療養1 20:1	療養2 25:1	回復期 リハ	地域包括 ケア	その他	介護療養
113 床	床	55 床	床	床	床	58 床



<転換後>

合計	医療保険					介護保険			
	療養1 20:1	療養2 25:1	回復期 リハ	地域包括 ケア	その他	介護療養	介護 医療院	介護老人 保健施設	その他
113 床	床	55 床	床	床	床	床	58 床	床	床

## 「介護医療院」へ転換予定の医療機関

1 転換予定の医療機関名 : 医療法人社団一穂会第2西山病院西山ナーシング

2 転換予定時期 : 平成30年8月

3 転換の内容

(1) 施設の名称 : 介護医療院西山ナーシング

(2) 人員基準 : I型 (介護療養病床相当) ・ II型 (老健施設相当以上)

4 病床等の内訳

<転換前>

開設許可 病床数	医療保険					介護保険
	療養1 20:1	療養2 25:1	回復期 リハ	地域包括 ケア	その他	介護療養
164床	床	床	床	床	床	164床



<転換後>

合計	医療保険					介護保険			
	療養1 20:1	療養2 25:1	回復期 リハ	地域包括 ケア	その他	介護療養	介護 医療院	介護老人 保健施設	その他
164床	床	床	床	床	床	床	164床	床	床

## 「介護医療院」へ転換予定の医療機関

1 転換予定の医療機関名 : 医療法人弘遠会天竜すずかけ病院

2 転換予定時期 : 平成 30 年 10 月

3 転換の内容

(1) 施設の名称 : 天竜すずかけ病院・介護医療院

(2) 人員基準 : I 型 (介護療養病床相当) ・ II 型 (老健施設相当以上)

4 病床等の内訳

<転換前>

開設許可 病床数	医療保険					介護保険
	療養1 20:1	療養2 25:1	回復期 リハ	地域包括 ケア	その他	介護療養
220 床	165 床	床	55 床	床	床	床



<転換後>

合計	医療保険					介護保険			
	療養1 20:1	療養2 25:1	回復期 リハ	地域包括 ケア	その他	介護療養	介護 医療院	介護老人 保健施設	その他
220 床	110 床	床	55 床	床	床	床	55 床	床	床

回復期リハ病床 55 床のうち何床か地域包括ケア病床へ移行予定

(参考)

療養病床等の概要							
○ 療養病床は、病院又は診療所の病床のうち、主として長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるもの。 ○ 医療保険の『医療療養病床(医療保険財源)』と、介護保険の『介護療養病床(介護保険財源)』がある。 ○ 要介護高齢者の長期療養・生活施設である新たな介護保険施設「介護医療院」を創設。(平成30年4月施行)							
概要	医療療養病床		介護療養病床	介護医療院		介護老人保健施設	特別養護老人ホーム
	療養1・2 (20対1)	経過措置 (25対1)		I型	II型		
概要	病院・診療所の病床のうち、主として長期療養を必要とする患者を入院させるもの ※療養1・2は医療区分2・3の患者がそれぞれ8割・5割以上		病院・診療所の病床のうち、長期療養を必要とする要介護者に対し、医学的管理の下における介護、必要な医療等を提供するもの	要介護者の長期療養・生活施設		要介護者にリハビリ等を提供し、在宅復帰を目指す施設	要介護者のための生活施設
病床数	約16.1万床 <sup>※1</sup>	約6.6万床 <sup>※1</sup>	約35.5万床 <sup>※2</sup>	-	-	約36.8万床 <sup>※3</sup> (うち介護療養型：約9.8万床)	約56.7万床 <sup>※4</sup>
設置根拠	医療法(病院・診療所)		医療法(病院・診療所) 介護保険法(介護療養型医療施設)	介護保険法(介護医療院)		介護保険法(介護老人保健施設)	老人福祉法(老人福祉施設)
医師	48対1(3名以上)		48対1(3名以上)	48対1 (3名以上、看護を行う医師を置かない場合は1名以上)	100対1	100対1 (1名以上)	健康管理及び療養上の指導のための必要な数
看護職員	4対1 (35年度末まで、6対1 <sup>※5</sup> )		6対1 (3対1)	6対1	6対1	3対1 (うち看護職員を2/7程度を標準)	3対1
介護職員	4対1 (35年度末まで、6対1 <sup>※5</sup> )		6対1~4対1 要養機能強化型は5対1~4対1	5対1~4対1	6対1~4対1	3対1	3対1
面積	6.4㎡		6.4㎡	8.0㎡以上 <sup>※6</sup>		8.0㎡ <sup>※6</sup>	10.65㎡(原則個室)
設置期限	-		平成35年度末	平成30年4月施行		-	-

※1 施設基準適用(平成28年7月1日) ※2 病院措置(平成20年3月分概数) ※3 介護サービス施設・事業所調査(平成27年10月1日) ※4 医療療養病床に占める看護職員数  
 ※5 太根程度は6.4㎡以上で可。 ※6 介護療養型は太根程度は6.4㎡以上で可。

18

介護医療院の基準 (人員基準)

	介護療養病床(病院) 【療養機能強化型】		介護医療院				介護老人保健施設		
	指定基準	報酬上の基準	類型(I)	類型(II)	類型(I)	類型(II)	指定基準	報酬上の基準	
人員基準 (雇用人員)	医師	48:1 (施設で3以上)	-	48:1 (施設で3以上)	100:1 (施設で1以上)	-	-	100:1 (施設で1以上)	-
	薬剤師	150:1	-	150:1	300:1	-	-	300:1	-
	看護職員	6:1	6:1 (うち看護師2割以上)	6:1	6:1	6:1 (うち看護師2割以上)	6:1	3:1 (看護2/7)	【従来型・強化型】 看護:介護3:1 【介護療養型】 看護6:1、 介護6:1~4:1
	介護職員	6:1	5:1~4:1	5:1	6:1	5:1~4:1	6:1~4:1	-	-
	支援相談員	-	-	-	-	-	-	100:1 (1名以上)	-
	リハビリ専門職	PT/OT: 適当数	-	PT/OT/ST:適当数		-	-	PT/OT/ST: 100:1	-
	栄養士	定員100以上 で1以上	-	定員100以上で1以上		-	-	定員100以上 で1以上	-
	介護支援専門員	100:1 (1名以上)	-	100:1 (1名以上)		-	-	100:1 (1名以上)	-
	放射線技師	適当数	-	適当数		-	-	-	-
	他の従業者	適当数	-	適当数		-	-	適当数	-
医師の宿直	医師:宿直	-	医師:宿直	-	-	-	-	-	

注1:数字に下線があるものは、医療は施行規則における基準を準用 注2:両数が線で示されているものは、病院としての基準 注3:基準はないが、想定している報酬上の配置。療養型別種別特別加算で介護4:1となる。

(資料:厚生労働省HP「介護医療院について」より)

## 地域医療確保支援研修体制充実事業

## 1 医師不足・地域偏在における現状

平成 16 年度から開始した医師臨床研修制度や医師の都市部志向などにより、地方の医師不足（地域偏在）が深刻であり、特に本県は、人口約 370 万人に対し、医科大学が 1 校しかないため、医師不足が顕著となっている。

さらに、平成 30 年度から新たな専門医制度が始まることにより、若手医師が都市部や大学病院へ集中する恐れがある。

2025 年には団塊の世代が 75 歳となり、医療需要が増大する見込みであり、医療機能の分化促進、資源の効果的・効率的な配置が必要とされている。

## 2 課 題

- ・地域における医師の適正な配置を行うにあたり、医療圏、診療科ごとの医師需要数や育成数等が不明
- ・東部地域を始めとした医師不足地域においては、研修の指導体制が不十分なため、充実した体制で研修を希望する若手医師の受入が進まず、地域間の格差是正が必要
- ・新たな専門医制度においては、東部地域の病院が基幹施設となるプログラムが少ないため、大学病院と連携した研修プログラムの作成が急務

## 3 事業概要

## (1) 事業費

平成 30 年度 当初予算 30,000 千円(地域医療介護総合確保基金を活用)

## (2) 目的

浜松医科大学と連携し、医療需要等の調査分析を行うほか、医師不足地域における研修体制を充実させることにより、医師の偏在解消を図る。

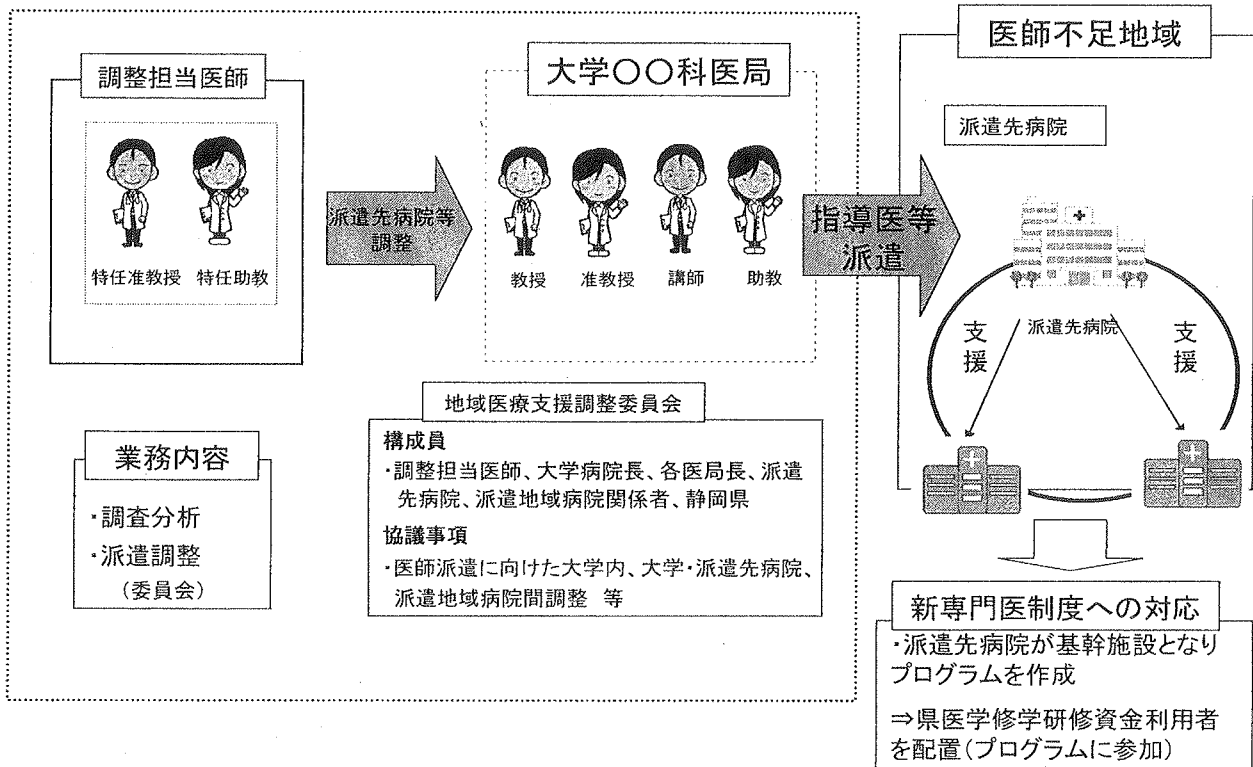
## (3) 内容

区 分	内 容
大学内事業 実施体制整備	特任准教授 1 名、特任助教 1 名、事務員 1 名
調査・分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療圏別・診療科別の専門医需要数、育成数の算出（現状分析・将来推計）</li> <li>・新専門医制度の地域医療への影響</li> </ul>
研修体制 の 充 実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門医需要数と育成数から医師の適正配置に向けた調整</li> <li>・地域医療支援調整委員会の設置</li> </ul>

4 事業計画




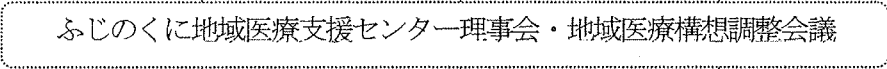
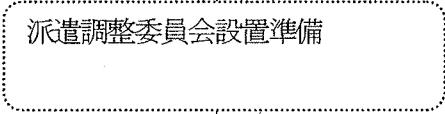
区分	H30	H31	H32
調査・分析	疾患別患者・手術数等 調査・分析 →	→	→
	新専門医制度の影響調査 →	→	→
	専門医需要数・育成数の 算出 →		
医師派遣調整	地域医療支援調整委員会 →	→	→
		専門医育成拠点整備・ネットワーク構築 →	→
		医師不足病院との調整等 →	→

地域医療確保支援研修体制充実事業のイメージ





<事業計画 (H30) 【案】>

区分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
調査・分析	調査・分析方法検討 (富山県訪問等)  	  		調査結果分析  
医師派遣調整				

<第1四半期 (予定)>

- ・事業の進め方協議 (竹内先生・地域医療課) (4月～随時)
- ・ふじのくに地域医療支援センター理事会での事業内容説明 (5/15)
- ・地域医療構想調整会議への参加
- ・(仮) 富山県訪問調査 (5月下旬)
- ・医師数等調査病院ヒアリング (6月～)



## 各地域における在宅医療後方支援体制の整備に係る検討について

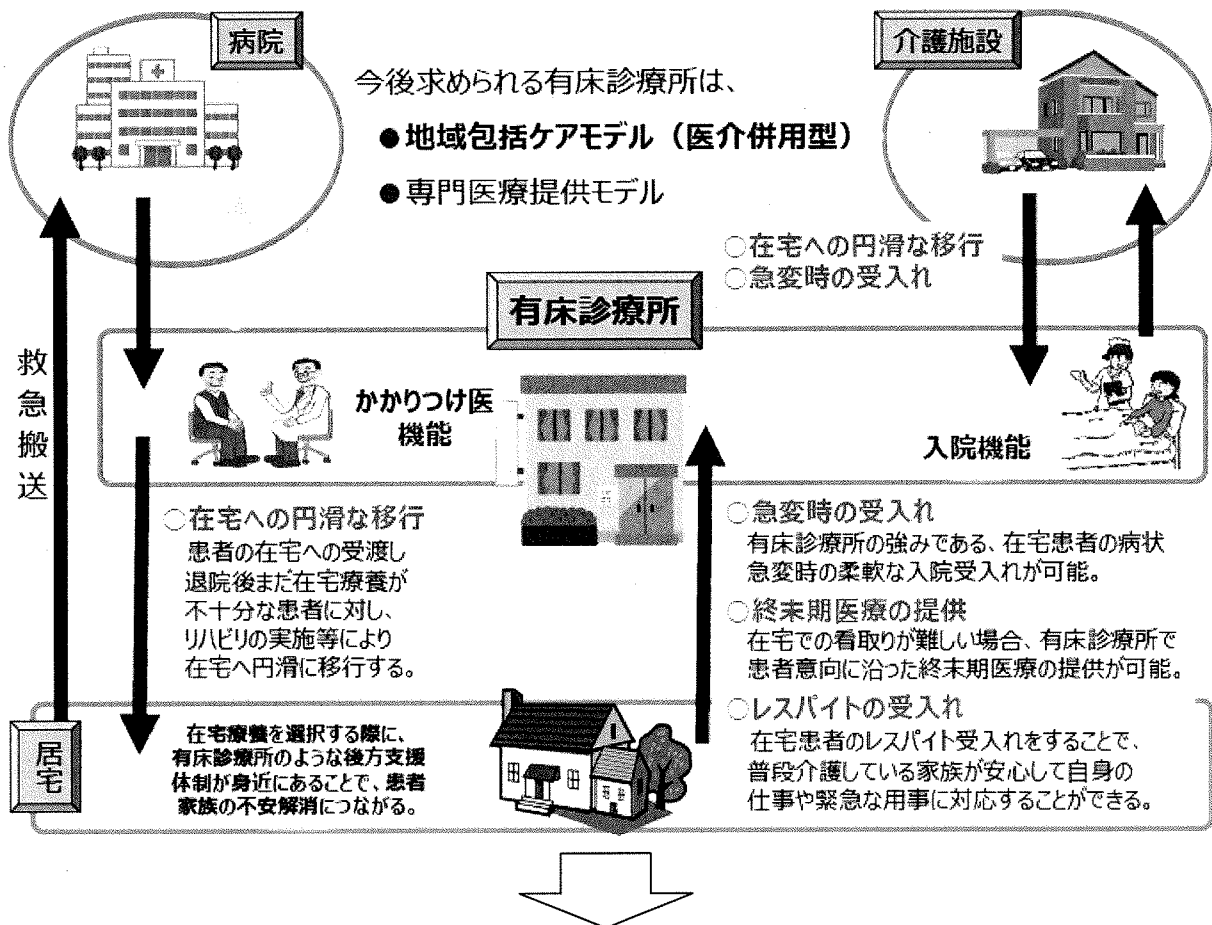
(医療健康局地域医療課)

## (1) 現状と課題

- ・ 団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年に向けて、入院患者とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる「ときどき入院、ほぼ在宅」を実現するため、地域包括ケアシステムの推進が求められている。
- ・ 患者やその家族が安心して在宅での療養を選択するためには、後方支援体制の整備が必要。
- ・ 在宅医療の後方支援体制の整備として、地域において柔軟に対応が可能な有床診療所の体制強化が不可欠。

## (2) 地域包括ケアシステムにおいて有床診療所に期待される主な役割

- 入院患者の在宅への円滑な移行
- 在宅療養患者の急変時の受入れ
- 終末期医療の提供
- 在宅療養患者のレスパイト受入れ



## 在宅医療後方支援体制整備事業

これらの機能強化のため、夜間・休日対応を目的に、  
医師又は看護師を新たに雇用する場合の人件費に助成

(3) 事業内容 (詳細は検討中)

区分	内 容
助 成 先	在宅医療を行う有床診療所のうち、補助申請の前月末時点で未稼働病床がある診療所
対 象 経 費	夜間・休日対応のために、医師又は看護師を新たに雇用した場合の人件費 ・当月延べ患者数と申請時延べ患者数を比較し、申請時を超える患者数×10千円を補助額から控除。 ・直近3か月平均の稼働病床数が、申請時稼働病床数+2床以上となった時点で補助終了。
補助基準額	〔医 師〕 休日：50千円/日、夜間：70千円/日 〔看護師〕 休日：20千円/日、夜間：28千円/日
補 助 率	県：1/2、事業者1/2
補 助 期 間	保健医療計画中間見直しに準じて3年間〔～H32(2020)年度〕
H30 予 算	56,000千円 ※11,200千円(1施設上限)×5施設 (初年度は、地域内での合意形成を見込み上限6か月)

(4) 事業の進め方と各機関の役割

時期	内容	地域 (地域医療構想 調整会議等)	事業実施 有床診療所	県医師会・ 県有床協	県
H30.2下旬 済	有床診療所の必要性に関する地域の合意形成	地域医療構想調整会議等で説明			説明
H30.4～5	関係団体との調整			意見交換	説明
H30.6	各地域で在宅医療の後方支援体制の整備方針を検討	地域内の医療・介護資源の分析 ↓ 効率的な後方支援策(有床診療所の活用、在宅療養支援病院等)を検討			説明
H30.7～8	事業を実施する有床診療所の調整		調整		補助制度の細部調整 交付要綱作成
H30.9	事業を実施する有床診療所の活用について、地域の合意形成	地域医療構想調整会議等で選定			説明
H30.10	補助事業開始	市町 ↓ 健福センター	交付申請		交付決定

公的医療機関等における病床機能の将来構想

※ 公的医療機関等2025プランと平成29年西部地域医療構想調整会議事録より抜粋

資料番号	2025プラン策定病院	病床機能について
2-1	浜松労災病院	現在、高度急性期6床、急性期306床だが、2025年度もこの体制を変更することは考えていない。なお、急性期306床のうち52床は地域包括ケア病床なので、今後は急性期機能だけでなく、ポストアキュート(回復期機能)も含めた病床として運用していく。
2-2	天竜病院	現在、急性期32床、慢性期226床だが、2025年度もこの体制を変更することは考えていない。慢性期病床における上位基準を取得することで重症患者の受入体制を強化し、他の病院との機能分化を進めていく。また、結核病床については結核モデル病床化について検討していく。
2-3	聖隷三方原病院	現在、高度急性期353床、急性期287床、慢性期170床だが、2025年度も高度急性期・急性期機能を中心に現行機能を維持していく。その他の病床機能(ホスピス、精神科病棟、結核病棟、重症心身障害児施設等)についても、現状どおり継続していく。
2-4	浜松赤十字病院	現在、高度急性期12床、急性期300床だが、2025年度もこれらの病床を維持していく。現在、2箇所で開催している訪問看護ステーションは、浜北区の訪問看護ステーションに統合することを検討している。
2-5	浜松医科大学医学部附属病院	現在、高度急性期576床だが、特定機能病院として地域の高度急性期医療を担う必要上、現在の高度急性期病床を維持する必要があると考える。より質の高い医療の提供体制を整備し、医療機関として優れた医療人を養成するため、病院の施設面の機能強化を進めていく。
2-6	浜松医療センター	現在、高度急性期322床、急性期278床である。2021年度に改築を予定しており、その際に高度急性期を10床程度増やし、急性期を10床減らすことを考えている。
2-7	浜松市リハビリテーション病院	現在、回復期225床であり、今後も効率的かつ効果的なリハビリテーションを提供していくため、2025年度もこれらの病床を維持していく。
2-8	佐久間病院	現在、急性期36床、慢性期20床であり、2025年度においても急性期36床と慢性期20床での運営を目指しているが、2019年度から2023年度にかけて地域の状況や時勢に適した病床数や種別を検討し、必要に応じて再編することも想定している。
2-9	市立湖西病院	現在、急性期196床のうち93床は休床している。休床病床の利用に関しては、今後検討の余地があると思われるが、休床病床の再開に当たっては急性期病床として再開するかどうかは今後さらに検討していくつもりである。
2-10	引佐赤十字病院	現在、慢性期99床であり、2025年度においても引き続きこの体制を維持していく。地域医療構想では、将来的に慢性期の病床は過剰になると予想されているが、当院のように医療必要度の高い患者を中心とする療養病床入院基本料1病床の維持は必要であると考える。
2-11	遠州病院	高度急性期236床、急性期104床、回復期60床だが、病床機能の変更や診療科の見直しは現時点では考えていない。地域完結型の医療を目指し、浜松市中区、南区の中核病院として、病診・病病の連携の推進、地域に根ざした救急医療、災害時医療の貢献をしていく。
2-12	聖隷浜松病院	高度急性期病床545床、急性期205床だが、今後も現行の病床機能を維持していく。総合周産期母子医療センター、救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院、エイズ拠点病院などの当院が担う政策医療のための体制はなんとしてでも維持し、そのために医師の確保と育成に力を入れていく。

公的医療機関等2025プラン作成医療施設

資料No.	医療機関名称	許可病床数		稼働病床数		病床機能報告(稼働病床数を4つの機能別に報告)				①+②+③+④
		一般病床	療養病床	一般病床	療養病床	①高度急性期病床	②急性期病床	③回復期病床	④慢性期病床	
2-1	浜松労災病院	312	0	312	0	6	306	0	0	312
2-2	天竜病院	258	0	258	0	0	32	0	226	258
2-3	聖隷三方原病院	810	0	810	0	353	287	0	170	810
2-4	浜松赤十字病院	312	0	312	0	12	300	0	0	312
2-5	浜松医科大学附属病院	576	0	576	0	576	0	0	0	576
2-6	浜松医療センター	600	0	600	0	322	278	0	0	600
2-7	浜松市リハビリテーション病院	180	45	180	45	0	0	225	0	225
2-8	佐久間病院	36	20	36	20	0	36	0	20	56
2-9	市立湖西病院	196	0	103	0	0	103	0	0	103
2-10	引佐赤十字病院	99	0	99	0	0	0	0	99	99
2-11	遠州病院	340	60	340	60	236	104	60	0	400
2-12	聖隷浜松病院	750	0	750	0	545	205	0	0	750
	(1) 合計	4469	125	4376	125	2050	1651	285	515	4501
	(2) 29年度病床機能報告 西部医療圏病床計					2050	2281	751	2558	7640
	西部圏域における公的医療機関等の占める病床の割合 (1)÷(2)×100					100.0%	72.4%	37.9%	20.1%	58.9%